

平成24年1月10日

北海道アルミニウム利用技術研究会 会員
軽金属学会北海道支部 会員各位

北海道アルミニウム利用技術研究会
会長 後藤正治
アイシン北海道(株)取締役社長

アルミニウム技術講演会のご案内

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は研究会活動にご協力頂き御礼申し上げます。本年も宜しくお願い申し上げます。

さて、これまでに概略をご案内しておりましたが、このたび北海道アルミニウム利用技術研究会の本年度第3回目の講演会と致しまして、金属材料の破壊をテーマとする講演会を下記のとおり開催することとなりました。

近年、北海道には自動車関連部品の製造工場が集積しており、アルミニウムをはじめとする金属材料の利用技術向上が求められております。今回は、講師の野口 徹先生が北海道大学において長年取り組まれてきた金属材料の破壊についての講演で、大変興味深い内容です。本講演により技術力向上の一助となれば幸いと存じますので、北海道アルミニウム利用技術研究会会員のみならず、本講演に興味を持つ多くの皆様のご出席をよろしくお願い申し上げます。

敬 具

記

開催日時；平成24年2月9日（木） 14時30分～17時（質疑応答を含む）

開催会場；トヨタ自動車北海道株式会社 本館17・18会議室

（〒059-1393 苫小牧市勇払145-1 電話；(0144)57-2121 代表 ）

場所は別紙を御確認下さい。

参加費 ： 無料

主催 ： 北海道立総合研究機構産業技術本部ものづくり支援センター、工業試験場

共催 ： (社)軽金属学会北海道支部

演題 「金属の破壊とその調べ方」

講師 室蘭工業大学 副学長（北大名誉教授） 野口 徹 氏

概要

工業製品やその生産設備は、時として壊れ、クレームとなったり、あるいは製造ラインの停止を招きます。著しい場合は事故、産業災害となり、社会問題になります。この講義では、機械や装置を構成する材料の「強さ」、および材料が「壊れる、破壊する」ということの意味、および色々な種類の強さ、色々な種類の破壊について、その基礎と特徴をわかりやすく解説します。さらに、講演者がこれまで取り扱った種々の破壊事故の例を紹介しながら、破壊原因の調べ方を解説するとともに、破壊が材料だけの問題ではなく、設計、製造加工、使用運転管理と関わることを述べます。

参加の可否を別紙の申込票にご記入の上、FAX またはE-mail にて(どちらか一方で結構です)2/3(金)までに事務担当者までご連絡ください。

なお、講演会の都合上、参加人数を制限する場合がありますので、お早めにお申し込み下さい。

講演会参加申込票

連絡先；

北海道立総合研究機構工業試験場 材料技術部 板橋 孝至 宛
TEL 011-747-2935 FAX 011-726-4057
E-mail itabashi-koji@hro.or.jp

以下の者の参加を申し込みます。(締め切り 2/3(金))

講演会

開催日時；平成24年2月9日(木) 14時30分～17時(質疑応答を含む)

開催会場；トヨタ自動車北海道株式会社 本館17・18会議室

(〒059-1393 苫小牧市勇払145-1 電話；(0144)57-2121 代表)

参加費：無料

演題：「金属の破壊とその調べ方」

講師 室蘭工業大学 副学長(北大名誉教授) 野口 徹 氏

会社名 団体名	連絡担当者； お名前 E-メール		電話 ()
参加者			
名前		所属または役職	

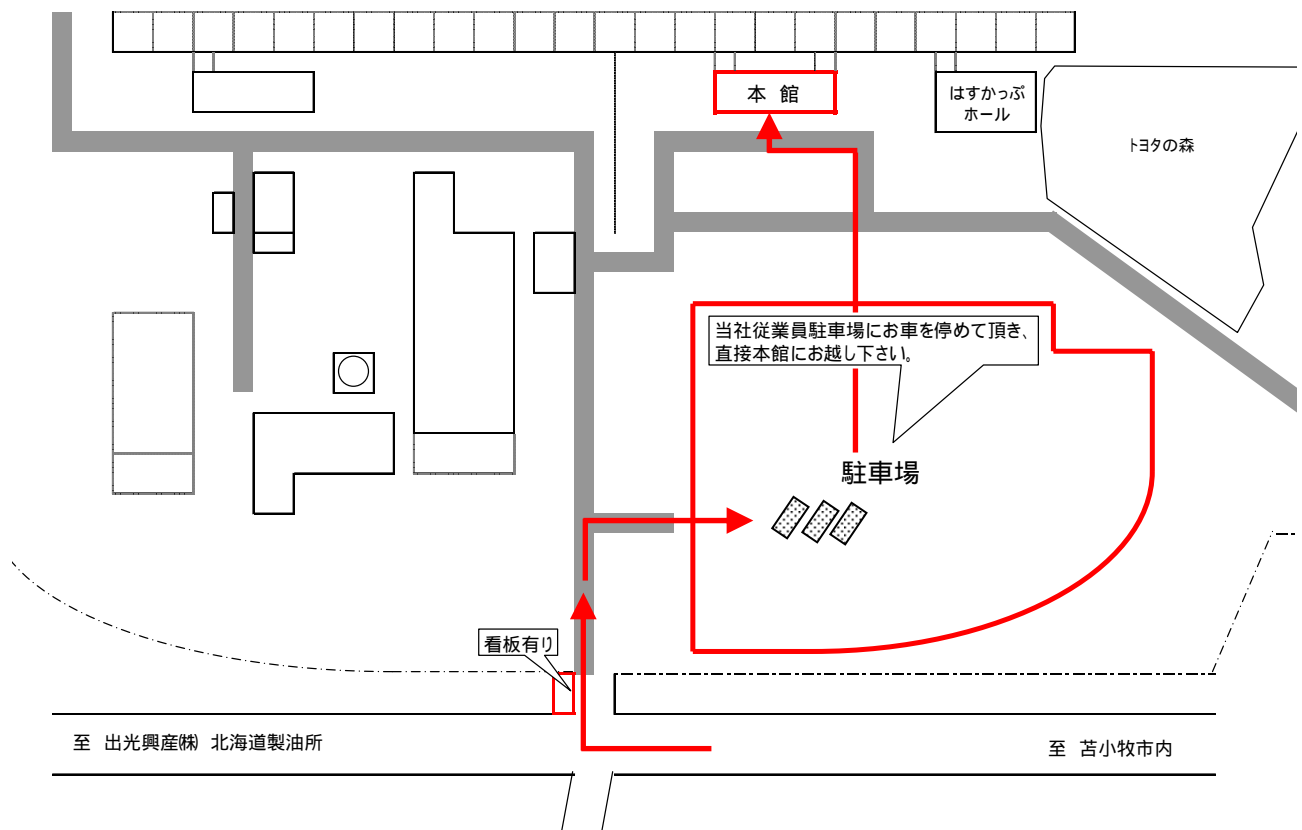
会社名・団体名の「連絡担当者」には、こちらから連絡する際のご担当者のお名前、電話番号、E-メールアドレスをお書きください。

駐車場の御案内

アクセス



駐車場



*トヨタ自動車北海道(株)様より提供